



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

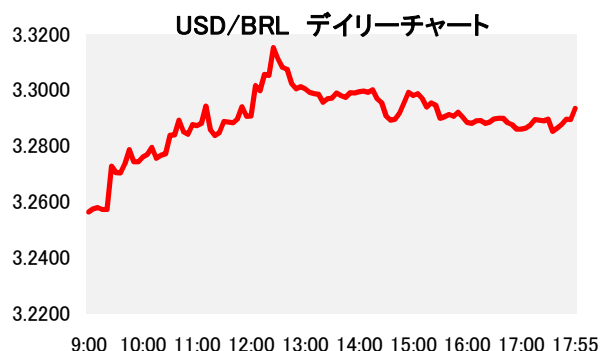
## 1. マーケット・レート

			12月1日	12月4日	12月5日	12月6日	12月7日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2580	3.2450	3.2430	3.2350	3.2930	+0.0580
	BRL/JPY	Spot	34.41	34.70	34.74	34.72	34.35	-0.37
	EUR/USD	Spot	1.1892	1.1856	1.1818	1.1792	1.1774	-0.0018
	USD/JPY	Spot	112.06	112.62	112.60	112.29	113.14	+0.85
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.831	6.819	6.797	6.782	6.782	-0.001
	Future	1Year(p.a.)	6.978	7.000	6.991	6.982	7.006	+0.024
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.533	2.621	2.589	2.466	2.470	+0.004
	USD	1Year(p.a.)	2.678	2.710	2.639	2.570	2.590	+0.020
株式	Bovespa指数		72,264.44	73,090.19	73,546.19	73,268.38	72,493.25	-775.13
CDS	CDS Brazil 5y		170.83	166.98	160.97	163.00	165.86	+2.86
商品	CRB指数		190.686	188.687	187.468	184.724	184.471	-0.25

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

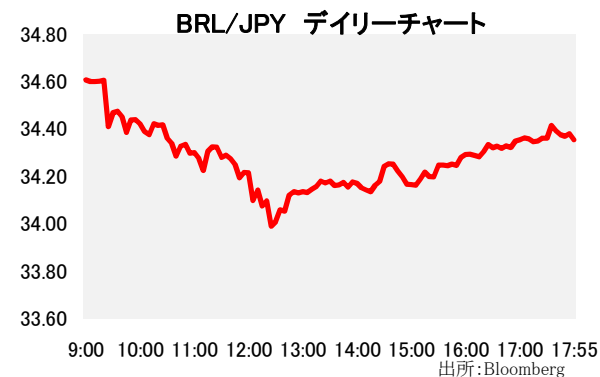
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.64%	0.80%	0.10%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	-0.49%	-0.33%	-1.07%
(米)新規失業保険申請件数	240k	236k	238k
(米)失業保険継続受給者数	1919k	1908k	1960k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	52.3	51.6



## 3. 要人コメント

マイヤ伯下院議長	年金改革法案を可決させるに必要な投票数に至っていない。
----------	-----------------------------



## 4. トピックス

- 本日のリアルは日中高値となる3.2490で寄り付いた。ドルが対主要通貨で買われたほか、年金改革法案の議会投票が不安材料となりリアルは大きく下落。正午を挟んで3.3000を下抜け、本日の安値となる3.3180まで売られた。午後にかけてやや買い戻されるも、3.30台前半で小幅に推移、結局3.2930でクローズ。
- マイヤ伯下院議長は年金改革法案を可決させるのに必要な賛成票数に至っていないとコメントした。またロッシン伯民主運動党下院リーダーが来週の議会投票は不可能であるとコメント。年内に投票される可能性が低下したとの見方が市場で広まると、リアル売りに拍車がかかった。
- 昨夜のCOPOMでは景気回復の初期段階にあり、インフレは抑制されているとコメント。次回政策委員会で緩和のペースを落とすことを示唆した。10国会連続の利下げを通じて、政策金利は2016年10月以降、合計7.25%引き下げられた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。